

保幼少中一貫教育を推進する東通村では、こども達が豊かな感性を発揮し合い、10月4日(金)にはこども園ひがしどおりで音楽発表会が、14日(月)には東通中学校文化祭が、19日(土)には東通小学校学芸会が開催されました。

## こども園ひがしどおり音楽発表会

こども園ひがしどおりでは、「時代～a new generation～」をテーマに、8回目を数える音楽発表会が開催されました。4歳児による「マツケンサンバⅡ」により幕を開け、スコップ三味線や様々な楽器による異色の組み合わせを披露しました。

第1部では、5歳児が昭和をテーマにした3曲、4歳児が平成をテーマにした3曲を合唱、4・5歳児合同で「時代」を合唱、また、今回歌いながらの踊りにも挑戦しました。

続く、第2部では、5歳児が「ハリーポッターと賢者の石」、「朝ドラメドレー」を合奏し、会場には割れんばかりの歓声が響き渡り、大いに盛り上がりました。



4歳児による合奏「マツケンサンバⅡ」



第2部 5歳児による合奏



4年生による表現「ダンス,ダンス,ダンス」



6年生による劇「十五少年漂流記～太陽のうた」

## 東通小学校学芸会

小学校学芸会は、「はじめの一步 新たな時代の主人公」のテーマのもと開催されました。

普段は別のクラスに分かれた各学年の子供たちが、1つの学年として臨みます。学年毎に趣向を凝らし、個性いっぱいの音楽や表現、劇に会場は笑顔と感動に包まれました。

どの学年も舞台いっぱいの発表で、最後を飾る6年生の劇は「十五少年漂流記～太陽のうた」。難しい情感を表現し、会場では涙する姿も見られました。

最後に、全校で「パプリカ」と「銀河鉄道999」を合唱し、6年生による挨拶で学芸会は幕を降ろしました。

## 東通中学校文化祭

中学校文化祭は、生徒会テーマ「挑戦 ～下北一への物語～」のテーマのもと開催されました。

午前の部は、英語スピーチや吹奏楽演奏、演劇「ちょっと、メロス」が行れ、この日ための準備・練習の成果を遺憾なく発揮していました。

また、ニュージーランド海外研修報告会では、参加した生徒達がニュージーランドでの思い出や学んだことを写真や映像などを交えながら発表していました。

午後の部に行われた合唱コンクールでは、各学年が自分達で選び、練習してきた曲を堂々と歌いました。

最後に、全校によるよさこいを披露し、盛大な拍手の中、文化祭は幕を降ろしました。



演劇「ちょっと、メロス」



全校合唱